

2022年度

入学試験問題

(40分)

国語

(アカデミーコース)

(国際コース)

学校法人 成美学園

福知山成美高等学校

受験上の注意

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 解答は、すべて解答用紙に記入下さい。
- 試験中に問題冊子および解答用紙の汚れなどに気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせ下さい。
- 解答は、ていねいな字で書き下さい。

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(字数については句読点、「」なども一字に数えるものとする。)

※注 敷衍…分かりやすく説明すること。

問1 — 線部①②の漢字は読みをひらがなで書き、カタカナは漢字に直して答えなさい。

問2 — 線部①「蛇足」の意味を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ありえないこと イ 余計なこと ウ 難解なこと エ 一方的なこと

問3 — 線部②「抽象」、③「相對」の対義語を次のカタカナ群からそれぞれ選び、漢字に直して答えなさい。

「ゲンジツ ゼツタイ ゲンソク ケツカ ハンタイ グタイ」

問4 — 線部④「それ」の指示内容を、十五字以内で本文中から抜き出しなさい。

問5 空欄（㉑）に入る語として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア フワフワ イ キリキリ ウ モヤモヤ エ ジリジリ オ ジトジト

問6 空欄（㉒）、（㉓）に入る語として最も適当なものを次の中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

ア 安心 イ 絶望 ウ 解放 エ 肯定 オ 臨場 カ 不安定

問7 — 線部⑤「両義的な表情」とはどのような表情か、「……表情。」につながるように本文中から抜き出しなさい。

問8 「X」、「Y」に入る語として最も適当なものを次の中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ そして ウ すなわち エ だから オ むしろ

問9 — 線部⑥「人生の墓場」という表現で使われている表現技法は何か、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 擬人法 イ 倒置法 ウ 直喩 エ 隠喩

問10 — 線部⑦「他者との関わりがあるからこそ、個人の自由が可能になり」とあるが、なぜそう言えるのか、説明しなさい。

問11 次を示すのはこの文章を読んだ六人の生徒が「自由」について論じている場面である。本文の趣旨に即している発言を、次の中

から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 生徒A—この文章で筆者は感覚としての自由は、自分と物事を主観的に結びつけて考えることで得られると言っているね。

イ 生徒B—そうかな。自分の置かれた状況から離れることで常識や立場などの自分自身を縛っていたものから解放されると言っているよ。

ウ 生徒C—他にも体が軽くなった感じがすると言っているけれど、それは自由と関係ないよね。

エ 生徒D—いや、体と気分の両方が軽くなることを感じるのが自由の両義的感覚と言っているよ。

オ 生徒E—自由には他にも重要な点があつて、一人で生きている方が自由でいられると筆者は言っているよね。

カ 生徒F—そこは他者との関わりの中で不自由さを感じるけれど、自由にしてくれるのも他者なのではないかな。

「二」次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この世にいかでかかるとありけむと、めでたくおぼゆることは、文にこそ侍るなれ。『枕草子』に返す返す申して侍るめれば、事新しく申すに及ばねど、なほいとめでたきものなり。遙かなる世界にかき離れて、幾年逢ひ見ぬ人なれど、文といふものだに見つれば、只今さし向ひたる心地して。なかなか、うち向ひては思ふほども続けやらぬ心の色も現はし、言はまほしきことをもこまごまと書きつくしたるを見る心は、めづらしくうれしく、あひ向ひたるに劣りてやはある。

『無名草子』

問1 — 線部①「いかでかかるとありけむ」の現代語訳として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア どうしてこのようなことがあったのだろうか
- イ どのようにしてこのようになったのだろうか
- ウ どうしてもこのようになってしまうのだ
- エ どうして気にかかってしまったのだろうか

問2 — 線部②「めでたく」の現代語訳として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア すばらしく
- イ おめでたく
- ウ 美しく
- エ 驚くほどの

問3 — 線部a、cの漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問4 — こその結びの語を本文中から抜き出さない。

問5 — 線部③『枕草子』について

(1) 作者名を漢字で書きなさい。

(2) この作品の冒頭文を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。

イ つれづれなるままに日ぐらし硯に向かひて……

ウ 月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。

エ 春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは少しあかりて……

問6 — 線部④「うち向ひては思ふほども」を現代かなづかいに直し、すべてひらがなで書きなさい。

問7 — 線部⑤「あひ向ひたるに劣りてやはある」の現代語訳として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 直接顔を合わせた時に比べても劣っていない

イ お互いに顔を合わせるとは劣るだろう

ウ 真剣勝負をするとどちらかが負けるだろう

エ 向かい合うとこちらが劣っている気がする